



吊り代不要。  
部材の差込や下部工への揚重が可能。高所作業車用バスケットなど豊富なアタッチメントをご用意。



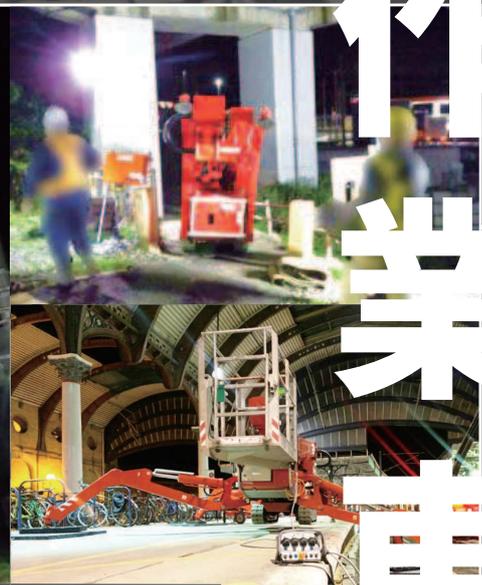
# 次世代系高所作業車

## ALMACRAWLER



傾斜地や段差を跨いでの作業が可能  
ブームタイプも保有しており、広い作業半径を確保。

## TEUREN



狭小地への進入や不整地での作業が可能  
ブームがほぼ垂直に上がるため、巡回時も架線に干渉する可能性が少ない

# 次世代系 高所作業車

いま『注目』の作業車特集。



## 01.テレハンドラー

**革新的で効率的かつ、安全な作業を実現。**

海外ではメジャーな機械であるテレハンドラー。先端のアタッチメントを変えることにより、1台で何役にも活用できる機械。特にフォークのアタッチメントを用いることにより、吊り代が発生するクレーンでは難しい、下部工への揚重などが可能になります。アタッチメントの新規開発のご要望も承っております。



## 02.傾斜地用リフト

**あらゆる傾斜地での高所作業を実現。**

足元のクローラーが可変することにより前後左右の傾斜に対応。高所作業車が苦手としていた傾斜地をアウトリガーを張ることなく作業が可能に。常時自動レベリング機能やスライドデッキも搭載しており、地面の状況を選ばずに安全性の高い作業をすることができます。ブームタイプも保有しており、作業半径が必要なところで活用も可能です。

**ALMACRAWLER**



## 03.スパイダーブームリフト

**不可能を可能に。高所作業車の最終進化系。**

軽量かつ車幅が狭いスパイダーブームリフト。格納状態ではコンパクトに走行ができ、歩行者用通路も走行できます。また、軽量かつ自動で水平になるようアウトリガーの張り出しを行う為、不整地や段差のある箇所・枕木を重ねることでレール上での作業も可能になります。動きの異なる2つのメーカーを保有しており、架線を交わしながら旋回したり、裏側に回り込んで作業することも可能。いままで作業が難しかった点検困難箇所での使用実績がございます。

**TEUPEN** <sup>®</sup>